

隣保館だより 大野

2026年

4月号 第583号

編集・発行 〒677-0025
西脇市大野 176 番地
西脇市立大野隣保館
TEL 0795-23-2291
FAX 0795-23-2290



教養講座生閉講式を行いました！



館長あいさつ



講師
大東先生



3月18日(水)令和7年度教養講座生閉講式を、教育委員会人権教育課・大東先生にお越しいただき行いました。

楽しい人生「長生きしたから感じる幸せ」をテーマに、お話をさせていただきました。

はじめに3人でグループを作って自己紹介をします。紹介することを3つ考え、その中の一つにウソを入れて、当てるゲームです。「楽しいウソを考えてね。」と言われ、話が弾みました。

津万地区の65歳以上の高齢化率は、35.88%、そのうち元気な高齢者は、8~9割おられる。「高齢者の人権」というDVDを鑑賞後、現状と課題について話し合いました。

高齢を生きることが不幸なんだろうか？

- ・介護してくれる人がいるから、施設にも行ける(感謝)
- ・認知症になったほうが楽かな(あきらめ)
- ・年寄りには外に出んといて(隠さんとして) ・明日は我が身
- ・お互いに感謝することが大事

などの意見が出ました。



また、長生きしたから感じる幸せについてもそれぞれの思いをお話いただきました。

隣保館講座に参加して、足腰が強くなった、教えてもらったことが覚えられず難しかったが、思いが一緒の方々と楽しく過ごしている。などの感想をいただきました。

高齢を生きること、講座での学び、違うテーマでありながら人権という点では共通していることがある。みんなで元気に乗り切りましょう！とお話いただきました。



やさしい日本語



やさしい日本語とは、普段使われている言葉を誰にでもわかるように配慮した簡単な日本語のことで、新年度が始まり、不慣れな環境で一步を踏み出した方にもわかりやすい文章にするために、簡潔な文章にすることを心がけます。

★ 情報を整理する
伝えたいことの優先順位を、その時の状況を考慮して取捨選択します



★ 一文は短くする
言いたいことは一つだけ



★ イラスト、写真、図や記号を使ってわかりやすくする



★ 回りくどい言い方や、不要な繰り返しはしない



★ 3つ以上のことをいうときは
箇条書きにする



文をわかりやすくする

「～ないことはない」「～ないわけではない」などの二重否定は使わない
(例) ○○以外は必要ありません
(書き換え) ○○を持ってきてください

(例) 簡単な言葉を使う

(例) こちらに記入願います
(書き換え) この紙に書いてください

(例) 略語は使わない

(例) 健診は年1回となります
(書き換え) 健康診断は1年に1回です

(例) 抽象的な言葉は使わない

(例) 休日はなるべく避けてください
(書き換え) 平日に手続きしてください

推測表現を使わない

「おそらく」「ようです」「ではないでしょうか」「可能性があります」などの推測表現は避け、断定的な表現にします

複数の意味を持つ表現は使わない

断定的な表現ができないときは

「～かも知れません」「たぶん～です」を使います

曖昧な表現はできる限り使わない

(例) くらい、ごろ、など
(書き換え) 何時～何時に来ます
○と△です



やさしい日本語のコツ
はっきり言う
最後まで言う
短く言う
の最初の文字をとって
「ハサミ」と覚えてね

やさしい日本語の「やさしい」には、易しいと優しいの意味が込められています。言語的な配慮だけで多文化共生社会が実現するものではなく、相手の立場に立って思いやる優しい気持ちが大切です。

手話は言語

西脇市手話言語条例が施行から、今年10周年を迎えます。
 きこえない人たちの間で手話は「命」と言われてきました。その大切な、魅力ある手話という言葉、日本語と対等なひとつの言語として認め、広めることで、誰もが理解し合い、暮らしやすいまちづくりを目指すものです。



市としての取り組み

災害時には、きこえない人が情報から取り残されないために西脇チェックで作った「にしわき防災バンダナ」を着用していただけるように、避難所に配置しています。



広がれ！手話の輪

「きこえない」ということは見た目ではわかりません。そのため誤解を受けることもあり、コミュニケーションや人との関わりで困ることがあります。きこえないことについて知っていただくこと、そして手話に関心や親しみを持っていただくことが大きな助けになります。
 希望に応じて開く、市主催の手話講座も、多くの方に受けていただいています。



西脇市図書館での読み聞かせ

9月23日は手話言語の国際デー&手話の日です。毎年この日に、西脇市聴覚障害者協会、手話サークルと協力し、みらいえで社会福祉課主催のイベントを行っています。
 市内の商店会の皆様にもご協力いただき、ブルーライトアップをして、手話言語啓発に努めています。
 10周年の今年は特別なイベントを計画中です。

(資料提供 社会福祉課)



(大野隣保館でも手話サークル開催予定です。)



教養講座生開講式のおしらせ

とき 4月23日(木) 午前10時~11時30分
 内容 みんなで楽しく入学式！
 講師 音楽療法士 吉住直子 先生

ありがとう
 谷川 俊太郎 詩集より抜粋

空 ありがとう
 今日も私の上に来てくれて
 花 ありがとう
 今日も咲いていてくれて
 お母さん ありがとう
 私を生んでくれて
 でも誰だろう 何だろう
 私に私をくれたのは？
 私ありがとう



谷川俊太郎さんの、「ありがとう」という詩の「空・花・お母さん、そして自分」に呼びかける言葉の響きに、「手話言語、やさしい日本語」のお手本だなあといい抜粋掲載しました。

4月の館行事・講座予定表						
日	月	火	水	木	金	土
			1 ヨガ教室	2 手編教室 おり姫体操	3	4 
5 【清明】	6 布あそび	7【世界保健デー】 料理教室	8【花まつり】 お茶☺	9 おりひめ体操 生花教室 健康太極拳☺	10 あじさい会 (狂犬病注射) フラダンス教室	11
12	13 すくすく広場	14 3B体操	15 ヨガ教室	16 手編教室 おりひめ体操	17	18 区長会
19	20【穀雨】 布遊び☺	21 絵を楽しむ会 津人協常任 委員会	22 お茶☺	23 講座生開講式 おりひめ体操 健康太極拳☺	24 フラダンス教室	25
26	27	28 3B体操	29【昭和の日】	30	5月1日	

《 相談 》 津万地区の皆さんを対象に生活・人権・教育などの相談を随時行っています。プライバシーは厳守しますので、お気軽にご相談ください

《 図書室 》 人権教育関係・一般図書・趣味の本・児童書・絵本など、閲覧・貸出を行っています。お気軽にご利用ください。

《 大野隣保館よりお知らせ 》 講座について、皆様のご意見、ご要望お待ちしております。



編集後記▼桜が咲き始め、春の訪れを感じる季節となりました。入学や進学、新しい環境を迎える方も多い季節ですね。4月は出会いの季節でもあり、地域の中でも新たなつながりが生まれる時期です。一人ひとりの思いや違いを大切にしながら、互いに声を掛け合える地域でありたいですね。▼大野隣保館でも、新たに教養講座やサークル活動が始まります。隣保館における教養講座の目的は、趣味や教養を身につけるということだけでなく、多くの人たちと一緒に学び、お互いに信頼関係を作っていただき、様々な差別を無くす人の輪が広がればと考えています。ぜひ、お気軽に教養講座に参加をよろしく願います。▼皆さまが安心して集い、交流できる場所として歩んでまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。